

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	M.A	学部・学科	国際教養学部 国際教養学科
学年	4年	派遣国	チェコ
派遣大学	プラハ経済大学		
期間	2022年 9月 17日～ 2022年 12月 16日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / <u>その他</u> (4人部屋)					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (プログラム費に含まれていたため不明) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(トラム) で、約 (20) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	10000円	食材費4000円、外食費6000円
学用品購入費	0円	教材は全てオンライン資料のため
交通費	0円	プログラム費に交通パスが含まれたため
交際費	10000円	カフェ・外食、施設入場料など
その他	30000円	日用品、服、携帯通信費など
合計	50000円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

ヨーロッパ諸国の中では比較的治安がよく、滞在中に危険を感じることはなかったです。祝日には街の中心部でデモがおこなわれていたので、近づかないように気をつけていました。他には夜の一人歩きを避け、電車移動時にはカバンから目を離さないといった基本的なことを気をつけていました。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / <u>その他</u> (AIG 海外留学保険)		
加入期間	(4) ヶ月間	保険料	() 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	Pojišťovna VZP		
加入期間	(3) ヶ月間	保険料	(42838) 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (プラハ)
<p>プラハはヨーロッパ屈指の観光地の一つで、旧市街周辺は常に観光客で賑わっていました。何と言っても、プラハ城とカレル橋の光景は本当に素敵で、留学中も大きなモチベーションになっていました。贅沢な環境で留学できている喜びを噛みしめていました。基本的に市内を走るトラムやバスなどを使えば、一時間以内でどこでも行けるようなコンパクトな街です。観光地以外にも広い公園やお洒落なカフェ、劇場など見どころがたくさんあります。季節ごとの催しも多く、クリスマスマーケットはもちろん、街中でイルミネーション作品を楽しむシグナルフェスティバルなどもありました。留学のプログラム上、他国からの留学生と関わる機会が多いのですが、一緒に遊びに行くのに困ることはなかったです。また、チェコ料理はビールと肉が基本のため、現地の学生もあまり日常的には食べないそうです。様々な国の料理屋があり、中でもアジア料理は人気なので気軽に中華料理を食べに行けます。チェコの公用語はチェコ語ですが、観光都市ということで、プラハ市内であれば大抵英語が通じます。ただ、小さなスーパーや高齢者の方だとチェコ語でしか対応できないと言われることもあります。それも一つの経験として、簡単なチェコ語で挨拶してみたり、お互いに簡単な英語とジェスチャーでコミュニケーションを取ってみるなど、工夫次第でができれば困ることはないと思います。</p>

【学業編】

1. 大学情報

大学	プラハ経済大学	所在地	プラハ中心部
最寄空港	プラハ・ヴァーツェラフ空港	空港からの距離	21 km
空港⇄大学	空港→Nádraží Veleslavín(バス)→Muzeum – A(地下鉄)→大学(徒歩)		
学生数	約 14000 人	留学生数	約 3300 人
学部	財務会計学部 国際関係学部 経営学部 情報統計学部 経済学部 *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	国際関係学部 *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	9時～12時 授業	9時～12時 授業	授業のグループ 課題の打ち 合わせ	食事の作り置 き	部屋の掃除
午後	友達とご飯、 スーパーへ買 い物	家族と電話、 授業の課題	15時～18時 授業	15時～18時 授業	図書館で授業 課題や復習

3. 履修内容

科目	Globalization and World Politics		
履修期間	2022年9月～12月	単位数	7
授業内容／形態	グローバルゼーションを政治、安全保障、経済、社会、環境など様々な角度から考える授業。毎回の授業でグループごとに関心を持ったニュースについて発表し、クラスでディスカッションが行われました。教授の講義内でも学生の意見が飛び交っていました。		
成績	B		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	International Relations		
履修期間	2022年9月～12月	単位数	7
授業内容／形態	国際関係学を基礎から網羅する授業。主に国際社会におけるEUとアメリカの役割についてヨーロッパの視点で学びました。先生の講義がメインで、授業終わりにミニテストを行うことが多かったです。特にアメリカ人の学生が9割だったため、チェコ人の先生とアメリカ人学生の意見の相違が面白かったです。		
成績	B		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Product Brand Marketing		
履修期間	2022年9月～12月	単位数	7
授業内容／形態	商品やブランドのマーケティングについて実践的に学ぶ授業。基本的な分析法や戦略的なマーケティングプランをグループワークで取り組みました。先生の講義時間は短く、かなり学生が主体となって進める授業でした。ほぼ毎回のようにグループワークの成果を全員の前でプレゼンテーションをするのが大変でした。		
成績	C		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目	New Media and Trends in ICT		
履修期間	2022年9月～12月	単位数	7
授業内容／形態	これまでのメディアと科学技術の変遷を振り返り、今後の課題や可能性を考える授業。スマートホームなどの最新技術からチェコの歴史まで、先生の話は多岐に渡っていて面白かったです。授業後半の期間は主に学生が興味を持ったトピックについて発表することになり、私もペアでのプレゼンテーションと個人でのプレゼンテーションに取り組みました。		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

イニシャル	A・M	学部・学科	国際教養学部 国際教養学科
学 年	4 年	派遣国	チェコ
派遣大学	プラハ経済大学		
期 間	2022 年 9 月 16 日～ 2022 年 12 月 16 日		
プログラム	セメスター留学		

< 留学先大学での履修内容 >

科目	Globalization and World Politics
講義内容	グローバル化を政治、安全保障、経済、社会、環境など様々な角度から考える授業。毎回の授業でグループごとに関心を持ったニュースについて発表し、クラスでディスカッションが行われました。教授の講義内でも学生の意見が飛び交っていました。
科目	International Relations
講義内容	国際関係学を基礎から網羅する授業。主に国際社会における EU とアメリカの役割についてヨーロッパの視点で学びました。先生の講義がメインで、授業終わりにミニテストを行うことが多かったです。特にアメリカ人の学生が 9 割だったため、チェコ人の先生とアメリカ人学生の意見の相違が面白かったです。
科目	Product Brand Marketing
講義内容	商品やブランドのマーケティングについて実践的に学ぶ授業。基本的な分析法や戦略的なマーケティングプランをグループワークで取り組みました。先生の講義時間は短く、かなり学生が主体となって進める授業でした。ほぼ毎回のようグループワークの成果を全員の前でプレゼンテーションをするのが大変でした。
科目	New Media and Trends in ICT
講義内容	これまでのメディアと科学技術の変遷を振り返り、今後の課題や可能性を考える授業。スマートホームなどの最新技術からチェコの歴史まで、先生の話は多岐に渡っていて面白かったです。授業後半の期間は主に学生が興味を持ったトピックについて発表することになり、私もペアでのプレゼンテーションと個人でのプレゼンテーションに取り組みました。

<総括>

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

留学生活は毎日が挑戦の連続でした。コロナ渦で一度は留学を諦めましたが、後悔したくないと思い再び決断したことが私にとって大きな一歩となりました。渡航前にビザが下りず、予定していたフライトを見送り、先行きが不透明だった時には非常に不安を感じましたし、その分留学への気持ちも強まりました。何とか授業開始前に間に合いましたが、書類手続き等の準備にはかなりの余裕を持たせる必要があると実感しました。チェコはヨーロッパの中央に位置し、周辺国から多くの影響を受けてきた国です。EU 政治やチェコの歴史に興味を持ち、かつ英語で学べるという点で選びました。留学先大学では、欧米諸国からの留学生とともにグローバル社会における国際政治やマーケティング、メディアについて学びました。特にアメリカからの学生が多く、彼らのネイティブ英語に非常に苦労しました。授業は教授のレクチャー形式と学生主体のゼミ形式が 1 セットとなっており、どの授業でも毎回のようにグループワークがありました。非ネイティブの子でも当たり前のように英語で考えを発言している状況で、何を話しているのか全く理解できない時が大変でした。そういった際には、勇気を出して分からなかったと言ってみると、優しく助けてもらえました。とにかく話すことを怖がらず、自分から声を上げてみるのが大事だと思いました。また、相手が興味を持って話しかけてくれた時に一言で返すのではなく、プラスで付け加えて話す、などコミュニケーションを取ろうとしている姿勢を伝えることも重要だと思いました。

留学では多くの人と出会い、価値観に触れることができました。チェコ人だけでなく、アメリカやフランス、デンマーク、中国など様々な国の人と交流できた時に留学を実感しました。マーケティングの授業のグループでベトナム料理屋に行った時は、ヨーロッパ出身の彼らが当たり前のように箸を使って食べていたのが驚きでした。現地で出会った人はそれぞれ異なった価値観で自分の人生を歩みつつも、互いに多様性を認める雰囲気が素敵だと感じました。関係を築くためには誘いに乗ることが必要で、気負いすぎずとりあえず参加してみるとチャンスが一気に広がりました。

振り返ってみると、留学は私にとって間違いなく人生の中で最も大きな挑戦で、何事も踏み出してみることを日々意識し続けていました。上手いかないことも数えきれないほどありましたが、その分成長を感じたり、思いがけずチャンスが巡ってきたりするなど、頑張った良かったと思うことが多くありました。自ら動いて達成できた時の感動は忘れられません。

常に思わぬトラブルに見舞われるのが海外での生活です。落ち込むこともありますが、憧れていた国で徐々に自分でできることが増えた時の達成感が留学生活の原動力でした。一人で考えて行動する時間が多くなったため、自分の好きなことや大切にしていることに気づかされました。みんなそれぞれ自分の道を進んで頑張っている人ばかりで刺激をもらいつつ、私は私なりにできることを頑張ろうと思えることができました。一瞬一瞬の出会いや光景を大切に噛みしめながら過ごせた留学生活でした。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

留学先大学の授業で学んだ、プレゼンテーションの見せ方や英語での文献調査は今後の学生生活で生かしていきたいです。また、授業内では中東地域の問題や移民政策など、日本ではあまり取り上げられていない問題について、先生や学生の議論に触れることができました。卒論研究の題材としても視野に入れていきたいと考えています。

進路に関しては、様々な経歴を持ち将来を見据えている人との出会いがあり、これまでの常識に縛られる必要はないのだと選択肢の広さを感じました。同じ授業を受けていた留学生も年齢がバラバラで、一度働いた後の学び直しや、世界中に留学をし続ける人などがいました。多様な生き方に触れることができ、私も自分がやってみたいと思ったことに素直に行動できるような人生を歩みたいと思っています。

現在は就職活動中で、留学中に強く感じた「日本と世界の繋がりを深めていきたい」という想いを軸にしています。留学生活で鍛えられた語学力だけでなく、色々なトラブルに対応する適応力や異なる価値観を受け入れる柔軟性を武器に、社会に貢献していきたいと考えています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

まず、留学に対する不安について、たくさんあると思います。私自身これまで一度も経験がなく、割と内向的な性格のため、留学の決断には時間がかかりました。一方でコロナの影響もあり、留学に行ける環境というのは本当に贅沢なことだと感じました。周りの友人でも留学に行きたい人は多くいましたが、実際に経験できた人はわずかです。もし留学に少しでも興味を持っていてチャンスがあるのであれば、是非挑戦してみしてほしいです。異国の地で奮闘する経験は自分を大きく成長させてくれます。どうしても決断に躊躇ってしまう人は、とりあえず応募に向けて動き出してみてください！

次に、チェコでの英語留学について聞かれることが多いのですが、全く問題なく勉強できる環境でした。留学先大学のクラスメイトはアメリカ人がほとんどだったこともありますが、チェコ人も高齢の人以外はみんな英語が堪能でした。非ネイティブだからと言い訳してられない、と刺激を受けました。英語が公用語ではない国への留学でも国際化が進んでいるので、是非視野に入れてみてください。また、やはりアジア人は少数派ですが特に嫌な思いをすることはなかったです。むしろ私がチェコ語も英語も上手く話せなくてもジェスチャーで教えてくれるなど、優しい人が多い印象を受けました。チェコはプラハ市内にチェコ国内、ヨーロッパなど旅行しやすく、知らない世界に出会える絶好の場所です。留学中は是非色々なところに出かけて、現地の人と交流してみてください。また、留学国の歴史について勉強しておく、その国の文化をより深く理解できると思います。